

今井すまいるだより

今井地区まちづくり協議会

第15号

今井地区まちづくり協議会
広報部会制作
令和元年11月25日

今井地区まちづくり協議会の目的

- 地域に居住する人の生きがいくつくり
- 地域住民のコミュニティの場づくり
- 地域の課題の解決
- その他本会の目的に必要な事項

(今井地区まちづくり協議会 規約より抜粋)



(今井地区まちづくり協議会イメージイラスト)

今井地区まちづくりカレンダー

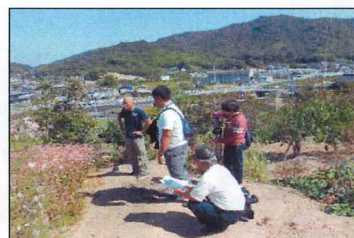
○12月 8日(日) 10:00～12:30(雨天決行)

活動報告会(今井まちづくり協議会事務所)

☆今井産新そば、もち麦入りおにぎりを先着80食用意

☆笠岡西中学校「吹奏楽部」の演奏

☆テレビ・新聞でアピール☆



NHK[もぎたて]の番組取材
(2019年10月11日(金)放送)

○12月14日(土) 8:00～ 馬飼ふれあい花壇の植栽

○12月14日(土) 11:00～13:00 オープンカフェ(もち麦カレー)

○1月18日(土) 8:00～ 第1回麦踏み

○1月18日(土) 13:00～16:00 笠岡市まちづくり活動報告会(保健センター)

○2月15日(土) 8:00～ 第2回麦踏み



山陽新聞取材記事
(2019年10月25日(金))

《オープンカフェ開催状況》

毎月第2土曜日 10:00～13:00 モーニングセット

毎月第4土曜日 11:00～13:00 もち麦カレーセット



今井地区まちづくり協議会長期ビジョンと部会テーマ **長期ビジョン**

テーマ① いつまでも住み続けたいと思うまち

テーマ② 郷土に誇りが持てるまち

輝く今井

長期ビジョンに向け、地域の特色、個性を大切にしながら、地域住民の創意工夫と責任のもと、様々な活動を行うことにより、地域力を高め住みよい今井地区の活性化を図る。

☆☆活動報告☆☆

笠岡高校生「地域学」研修



7月24日(水)

「ホップ」のつみとり体験

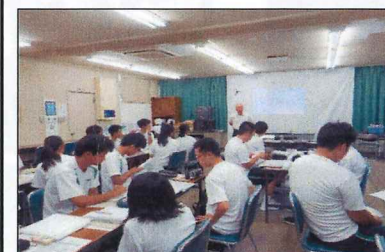


7月28日(土)

新見市草間地区 来所



9月28日(土)



みんな、熱心に学習していた!



仲良く、がんばったよ!



有意義な交流会でした!

いきいき百歳体操(毎週月曜日 13時30分～) 地域で元気で楽しく!



知って良かった防災クイズ

※答えは、裏面左下にあります

問1 地震発生時、柱に足が挟まれて長時間

動けない人がいます。あなたが行うべき行動は?

- A: 柱を持ち上げて助け出す
- B: そのままにして救助隊の到着を待つ
- C: 挟まれている足をマッサージする

問2 ビニール袋の正しい使い方は

次のうちどれ?

- A: 膨らませて防災頭巾の代わりに使う
- B: 水を入れて火元に投げつけ、火を消す
- C: 頭からかぶり火災の煙を吸わないようにする



いつまでも住み続けたいと思うまち部会



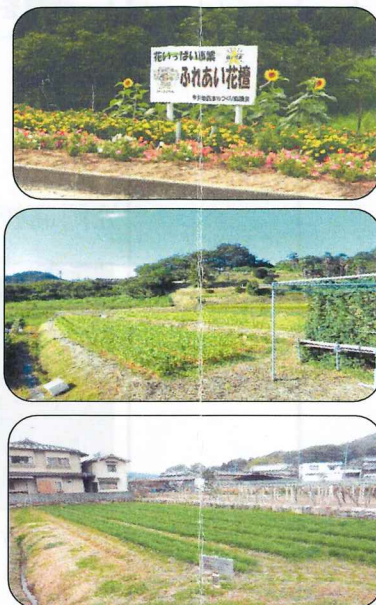
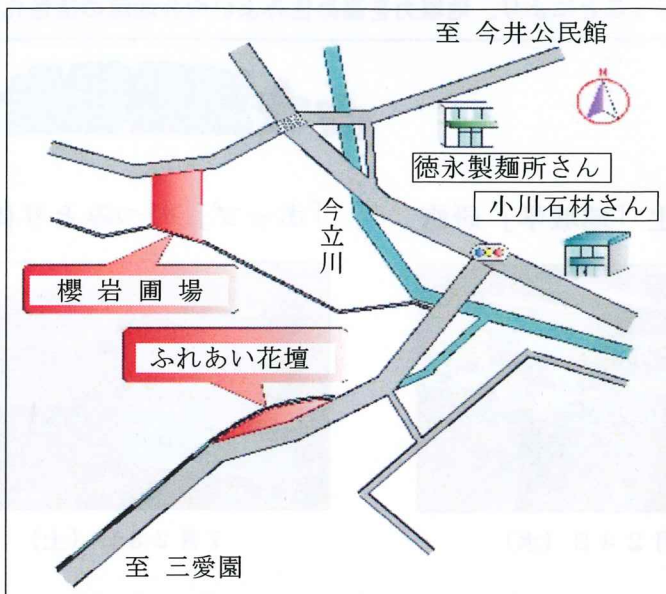
部長 小寺 吉郎

今年も美しい花が、県道60号線沿いの「ふれあい花壇」に咲き誇っています。昨年12月に植えたパンジー・ビオラ・葉ボタンを6月末に片付け、肥料をまいてトラクターで耕し、7月13日にマリーゴールド・ペチュニアを植えました。その後の管理

は、第一部会のメンバーやボランティアの方々により行っています。植えてから一週間は毎日、その後は3日～5日ごとに約6百リッターの水をやりました。水やり・草取りの当番を決めて、部員の皆様に協力いただきました。先日、里庄の老人クラブの方が、見事な花壇の花を見て、「どのように育てられているのか教えてほしい。」と言ってこられました。道路沿いに生えた草や木によって道路が侵略されて通行の邪魔になるのも問題です。耕作放棄地を管理したり、道路沿いの通行障害になるものを除去したりして安全で「いつまでも住み続けたいまち」を目指したいと思います。

各部会のご紹介

各部会のメンバー、活動内容をご紹介します♪



郷土に誇りが持てるまち部会



部長 小寺 勝

休耕地利用対策としてそばを植えて食することは、今では定着した感じがしますが、そのそばを使って「そばビール」を作ること、又更なる休耕地にもち麦を

植え、今井産の「キラリモチ」を販売できるなど、今井地区はもとより、地区外でも評判がいいと聞いています。又、婦人部の力添えにより、まちづくり事務所に「オープンカフェ」の開設、もち麦を入れた「もち麦カレー」の提供ができる事に地域の「力強さ」を感じています。今後共、更なるご協力をお願いいたします。

【目的】

今井地区まちづくり協議会の長期ビジョンである「輝く今井」を目指し、花いっぱい事業を展開する。

【主な活動内容】

年2回(春・秋)花の植栽を行い、部会メンバー及びボランティアによって水やり・草取り等の作業を行う。

- 6月20日 パンジー・ビオラの片付け
- 7月13日 マリーゴールド・ペチュニアの植栽
- 8月8日 花壇の草取り
- 9月9日 花壇の草取り・チップの敷設
- 10月15日 マリーゴールドの片付け
- 10月30日 ペチュニアの片付け
- 11月23日 パンジー・ビオラ・葉ボタン用耕運



【答え】

問1. B
長時間、足や腕などが重い物の下敷きになっていると、体内に毒素が発生します。急に取り除くと毒素が血液を巡り心臓停止を引き起こすことがあります。これがクラッシュシンドロームという症状です。
問2. C
空気を入れてかぶると2～3分は呼吸ができます。煙を2呼吸程度吸ってしまうと意識不明でその場に倒れてしまうことがあります。



いつまでも住み続けたいと思うまち(第一)部会メンバー

部長	小寺 吉郎	仁科 文恵
副部長	阪本 猛	仁科 知貴
副部長	阪本 寿男	佐藤 一光
	小寺 隆雄	小林 正男
	小川 八弘	小寺 隆
	柏原 訓子	横溝 俊彦
	仁科 多美子	東山 有喜
	仁科 順子	馬上 百生
	菱川 良美	仁科 賢志
	山口 美枝子	
	阪本 初子	
	小川 節子	
	抽井 裕二	
	山下 晴人	

(広報部)

一部担当	横溝 俊彦(部長)	東山 和幸
	小川 喜徳	
二部担当	仁科 幹雄	仁科 英敏
	酒井 正一	

郷土に誇りが持てるまち(第二)部会メンバー

部長	小寺 勝	藤原 啓子	大橋 昭年
副部長	小寺 主	渡辺 奈美子	東山 茂樹
	安原 尚樹	東山 逸美	山下 芳則
	谷内 秀行	仁科 幹雄	東山 早苗
	小川 静佳	藤原 和正	仁科 けい子
	馬上 妙子	山本 正二	三村 進
	藤原 千恵	徳山 博志	小寺 寿美子
	阪本 香織	三好 省子	小林 道子
	小川 順子	酒井 正一	小林 起爾

笠岡市役所より

仁科 淳也さん、瀬川 大輝さん(一部)
西江 光由さん、田辺 有紀さん(二部)
に今井地区まちづくり協議会地域担当としてご参加いただいております。



【目的】

そば栽培を柱として休耕地有効活用を行い、景観を楽しむ、収穫物の食を味わい住民の集う場所とすることで、一段と住みやすく誇りを持てるまちにしていける。

【主な活動内容】

そばの栽培、キラリモチ(もち麦)の栽培・収穫・販売、オープンカフェ運営による地産地消及び地域の憩いの場の提供を行う。

- 6月1日 キラリモチ刈取り
- 7月28日 もち麦カレー試食会
- 8月17日 そば種まき
- 11月2日 第1回そば刈取り
- 11月9日 第2回そば刈取り
- 11月10日 キラリモチ種まき
- 11月16日 そば脱穀・唐箕



【編集後記】

今月号はいかがだったでしょうか？各部とも、暑さ寒さに負けず一年中大活躍ですね！皆さん、とてもお元気です！さて次号は、婦人部が大活躍の「オープンカフェ」特集と広報部のご紹介(少しだけ?)と今年度の活動内容総まとめの予定です。お楽しみに！ by としクン